研究実施のお知らせ

研究課題名

人工知能(A.I.)を用いた自動輪郭抽出システムの研究開発

研究の対象となる方

神奈川県立がんセンターにて 2015 年 12 月から 2025 年 12 月の間に光子線治療および重粒子線治療を受けられた方

研究の目的

本研究では、高精度な放射線治療をより幅広い患者さんへ提供するために、光子線および重粒子線治療に用いる CT 画像上に、正常な臓器および治療対象の腫瘍を自動で判別(描出)することを人工知能により実現することを目的とします。

研究の方法

2015 年 12 月から 2025 年 12 月の間に光子線治療および重粒子線治療を受けられた患者さんを診療記録から抽出し以下の臨床データを収集します。

[研究の期間]

研究許可日～2026 年 3 月

[研究に用いる情報]

治療計画 CT 画像、輪郭

[研究に用いる情報の種類]

年齢、性別、疾患情報

腫瘍情報

原発臓器、遠隔転移臓器 等

治療情報

治療部位、線種(光子線・重粒子線) 等

試料・情報の提供・取得・管理

この研究は共同研究機関への情報の提供をします。提供する情報は、当センター医学物理工学科内で氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研

究用の番号（識別コード）に匿名化した上で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で提供します。

[試料・情報の利用又は提供を開始する時期]

西暦 2025年9月1日

個人情報の管理方法

患者さんの情報は、容易に個人を特定できないように符号化し、研究用に割り振られた番号と患者さんを結びつける対応表は外部に提供しません。

また、研究成果を学会や学術雑誌で公開する場合がありますが個人が特定できない状態で行います。

研究資金および利益相反

本研究は、共同研究先の企業と共同で行われる研究です。研究の内容は、この企業との契約に基づいて必要に応じて見直しながら進めていきます。また、研究に必要な物品の一部は企業から提供されますが、それ以外の研究費は受け取っていません。

この研究は、企業の製品開発にも関係しており、その企業に所属する研究者の一部には、会社との関係から利益相反と呼ばれる状況が発生しています。このような関係については、企業の中で適切に管理されています。一方で、がん研究センターに所属する研究者たちには、そのような利益相反はありません。

研究に関わる全体の関係や、個々の研究者と企業との関係については、事前に専門の委員会に報告し、審査を受けたうえで適切に管理し、公表します。研究が始まった後も、状況が変われば再び報告し、継続して透明性を保つよう努めます。

研究組織

この研究は単機関/多機関共同研究として共同で行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

神奈川県立がんセンター 医学物理工学科 （氏名）草野 陽介

共同研究機関

（施設名）株式会社ひょうご粒子線メディカルサポート（氏名）赤城 卓

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方

からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年7月31日までに治療を受けられた方については2025年8月31日までをお願いいたします。2025年8月1日以降に治療を受けられた方につきましては順次ご相談ください。

解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、詳しいことをご存知になりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者: (氏名) 草野 陽介

連絡先: 神奈川県立がんセンター 医学物理工学科

住所 〒241-8515 神奈川県横浜市旭区中尾 2-3-2

電話番号 045-520-2222 (代)